

N E W S

◎ハムフェア2017開催された

JARL最大のイベントであるハムフェア2017は、9月2日(土)～3日(日)に例年と同じ東京ビッグサイトで開催されました。

今年は初めての9月開催であったり、会場が今までとは違う「西3・4ホール」であったために、見学者に戸惑いもありましたが、二日間の合計で昨年比2000人増の3万9千人が見学しました。

詳しくは、このクラブ報の別項に、JA4KIさんが毎年恒例の見学記を書いておられますのでご覧下さい。

来年は、昨年までと同じように、8月下旬の8月25日(土)～26日(日)に、東京ビッグサイト「西2ホール」で開催されますので多くの方々の見学を期待します。(出稿 JA4KI)

◎JARLが行っている各種キャンペーン

クラブ報6月号でもお知らせしましたが、JARLでは、下記のキャンペーンを実施中です。

- 3年会費を支払った方に、プラスチックカードの会員証とカードストラップをプレゼント
- 新規入会紹介者に、IDカード ストラップをプレゼント
- 青少年お試し入会の紹介者にQUCカードをプレゼント
- 会費の支払いに新たに「クレジットカード」や「口座自動振替」での継続会費の支払いを申し込んだ方に、会員期間2か月延長(1回限り)
- ライフメンバー会費を継続して負担している皆さんへのサンクスプレミアム(内容が多いので詳細は下記を参照して下さい)

詳しくは、<http://www.jarl.org/campaign/campaign.htm> を参照して下さい

(出典 JARL キャンペーン リーフレット 出稿 JA4KI)

第41回アマチュア無線フェスティバル／ ハムフェア2017 見学記 JA4KI 吉岡 謙

今年のハムフェアは、息子JR4JAXの小学校5年生の次男が、夏休みの工作で、ループアンテナだけで、外部アンテナがなくても聞こえるゲルマニウムダイオードを使ったいわゆる鉱石ラジオを作ったりして、無線に興味を持ったのを機会に、遅い夏休みの旅行を兼ねて、ハムフェアにも連れて行くことが分かり、それならばと、そのスケジュールに合わせて、二日目の9月3日(日)に出発して上京し、見学することにして準備した。息子と孫は、9月2日に出発して上京した。

当日は03:30に起床して早い朝食を摂り支度して、家を5時過ぎに出て、家内のJG4SFJに車で倉敷駅まで送ってもらい、倉敷発05:30の山陽線上りで岡山へ出て、岡山から山陽新幹線、新大阪で東海道新幹線に乗り継いで、10:10東京駅に着いた。

東京駅から、ハムフェアの会場の東京ビッグサイトまでは、いつもの如く都バスを利用することになっているので、八重洲南口へ降りて、コインロッカーへ荷物を預けた。

駅舎を出たところで、息子と孫に出会った。息子は、昨日は孫を東京タワーなどへ連れて行き、今朝は孫のおばあちゃん(=孫の父の母=私の妻)が卒業した学校(その学校は何度かの再編を経て現在は筑波大学になっている。)があった上野へ連れて行った、と話をしてくれた。去年は、2年続けて親子2代での見学だったが、今年は親子孫の3代での見学である。

すぐ前にあるバス停には、10:19発のバスが入っていたが、30分頃にいっぱいのお客様を乗せて遅れて発車した。次発は10:31なので、バス停で待ったが、これも遅れているようで、10:36によりやく発車して、東京ビッグサイトには11:20頃に到着した。

すぐビッグサイトの建物に入った。今年は今までの会場の「西2」ではなく「西3・4」なので、予めネットなどで下調べはしたのだが、現地へ来ると誠によく分からない。今までの何年間もの位置情報が頭に刷り込まれていて、なかなか切り替えが上手く行かない。息子とあっちだこっちだと言いながら、ようやく「西3・4」のある建物の中に入ったのだが、そこからがまたよく分からず、ようやくのことで、「西3」のロビーに到着した。

メインゲートの横の発券所へ行き、会員証を呈示して¥1,500の入場整理券を500円引きの1000円でゲットした。孫は小学生で無料なので、息子がそのことを窓口で話したら整理券をくれた。初日だと、発券所には、午後になっても長い行列ができていたのだが、待つことなく入場整理券を求めることができた。券番はNo.004647だった。

整理券へのコールサインと氏名の記載は、毎年どおりテーブルライターで打った物を持参して、整理券の所定の所へ貼り付けた。孫はコールサインが無いので、もし迷子になったときにも役立つ

ようにと、「JR4JAX 2nd」にした。

後日のJARLの発表では、初日の入場者数は約26,000名、二日目は初日の半分の、約13,000名で、合計約39,000名だったらしい。合計入場者は、昨年より、約2,000名多かったようだ。

インフォメーションでガイドブックを貰い、3ページ目の記念スタンプ欄に記念スタンプを押した。

ガイドブックによれば、ハムフェア2017は、5つのブロックに分けられている。

AブロックはJARLコーナーで、A-00からA-17まで18のコーナーがある(昨年+2)。A-06のイベントコーナーでは、二日間にわたって、10:40から16時頃まで、プログラムに従って、12のイベントが行われる。Bブロックはビジネスコーナーで、B-01からB-24まで24のコーナーがある(昨年-1)。Cブロックはクラブ(一般展示)コーナーで、C-001からC-114まで114のコーナーがある(昨年-4)。Jブロックはクラブ(純粋展示・発表)コーナーで、J-01からJ-83まで83のコーナーがある(昨年+2)。DブロックはJAIACornerで、D-01からD-05まで、JAIAMemberの9社の中から5社が出展している(昨年と同じ)。他に、フードコーナーとして、飲食物を販売する会社が2社(昨年と同じ)と、宅配便の佐川急便が1社入っていた。

日本無線協会の、当日受付即日結果発表の第三級・第四級アマチュア無線技士臨時国家試験は、昨日行われた。

先ず我が母校の明治大学アマチュア無線部の「明治大学高周波」のブースへ行った。ブースへは、毎年このブースへ詰めてくれている私とは親子ほど年が違うJL1LNC納村さん達が出たので、持参した土産を「ご苦労さん」と手渡して、写真を撮った。

ビジネスコーナーのYAESUのブースへ、JE4HBP/JA1AGSの山本さんを訪ねて行って、先月息子がお世話になったお礼などを述べた。山本さんは、我々3名にYAESUのキャップをくださったが、VYQRLのご様子で、これから始まるプレゼンテーションへと出て行かれた。

孫は、スタンプラリーを完成させて、記念品をゲットした。

総務省の電子申請のブースが、YAESUのブースの向かい側にあって、美女が寄ってきて、アンケートに答えてというので、今年もアンケートに答えたら、帆布製のトートバッグをくれた。コールサインと、局免有効期限が3ピース入っているステッカーは今年は無く、名刺サイズの小さいステッカー1枚になっていた。「電子申請・届出システムご利用の手引き」の最新版もくれた。

私は、朝食を03:30に摂っていたので、かなり空腹になった。しかし昨年までの「西2」ならすぐ分かるが、「西3・4」では、どこへ行けば食べる所があるか分からない。あちこちと探して、息子と孫が決めたところへついて行って昼食を摂ることができた。

会場へ戻って、ハムフェア特別記念局8J1HAMとQSOすることに、一番空いていると思われる1200MHz帯で、11:58

にQSOした。続いて12:02には、145MHz帯でQSOすることができたが、ハムフェア特別局で、私が交信した初めての女性オペレーターだった。430MHz帯では、12:04にQSOした。

昨年この会場でQSOした8J1HAMからのQSLカードが、今年4月にビューローから来たが、私が免許を受けているもう一つの局JA1BRPでQSOしたもののうちの1枚が来なかった。そこで、JARLへe-mailで問い合わせたが、5ヵ月近く経っても何の返事も無い。昨年のが、今年のブースで分かるかどうかと思ったが、念のために4月にJARLへ問い合わせたe-mailのコピーを持ってきていたので、意を決して尋ねてみた。ブース内におられた7M3HYTさんが応対して下さり、責任を持って善処して下さることになって、尋ねて良かったと特別記念局のブースを離れた。私はその夜は東京都内に泊まって、翌4日に帰宅したが、お尋ねした3日の夜にはe-mailが7M3HYTさんから入信しており、QSLが来なかった原因や、執って下さった対処が書かれており、再送されるQSLの到着を待てば良いことが分かった。このように一日もかからないで、処理できることが、どのような理由があったのかは分からないが、なぜJARL事務局では、5ヵ月近く経ってもできないのかが分からない。もし私が、ハムフェアの会場で尋ねなかったら、私の命のある内には処理されなかったのではないかと、お礼のe-mailを返信した。

8月5日に、JARLから手紙が来て、JA4KIのライフメンバー会費が9月6日で切れるので、継続をお願いしますという内容が書いてあり、¥20,400の払込金額が予めプリントされた払込用紙が同封されていた。ハムフェアへ行って会場で支払おうと用意して来たので、JARLの会費支払いのブースへ行って支払った。その際、3年分支払って私の寿命は次の会費切れまで保つのかと心配したが、貧乏人の悲しい性で、会費期間が延長される3年会費に目が眩んで、¥20,400を支払った。支払いの記念品？として、JARLのロゴ入りのグッズをくれた。

毎年のように、今年も工作教室のブースを覗いた。工作に使われているキットがまだ残っていれば、孫に土産として買ってやろうと尋ねたら、今年は珍しくFMラジオのキットが一つだけ残っており、最後の一つをゲットして私のすぐ近くに居た息子に、持って帰ってやるようにと渡した。

JARDのブースへ行って、7月に岡山県支部が開催したスプリアス認証の講演会に来て下さった近藤さんにお礼を述べた。

電話が振動したので応答したら、息子からで、孫とはぐれたとのこと。孫には特小のトランシーバーを持たせているはずだが、電池でもあがったかと思い、呼び出し放送でもして貰ったらと返事した。間もなく、CQ出版のブースで見つかったと連絡が入り、ホッとした。孫は、夏休みの工作で、LANケーブルを利用した環状のループアンテナを作ったが、それとは形が違う蜘蛛の巣状のループアンテナが、CQ出版のブースに展示されていたのを見つけて、興味津々で見ているとのことだった。

その後息子と孫は、明日が平日で勤務や学校があるのでと、私よりも早めに会場を出て帰って行った。

予定の行動は終わったようなので、見残している各コーナーの各ブースを見ながら、つながっているブースを、ブースの番号の若い順番からになるように、パネル単位で写真に撮ることにした。

クラブコーナーで写真を撮っていたら、JAGのブースから声がかかった。4年前のハムフェアでお目にかかったJHEZEさんで、私が関係した養成課程講習会を受講された奥様JR4IKPさんを紹介して下さい、しばらく昔話をして別れた。

JAIACornerでは、いつもの如く、悪い虫が起きないように、見ているか見ていないか分からないような見方をして、早めに通り過ぎた。

それぞれのブースでは、毎年のごとく、展示されているジャンクを手にとって、いろいろなことを尋ねたり値引き交渉をしたり、ブースのメンバーが作って販売しているものを買って求めたり、ただ展示されているものを見たり、ブースのメンバーとアイボールQSOを楽しんだり、ブースが行なっている抽選会に参加したり等々という具合に、入場者はそれぞれが多様な楽しみ方を満喫していたが、人気のブースでも二日目の為に、見学者が少なく、ゆっくりと見学することができて、前の人の肩越しにのぞき込む様なことは殆どなかったが、会場が昨年とは変わったせいかどうか、私の感覚では、昨年の二日目より多くの人々が居たように感じて、カメラのシャッターを押すときに、カメラの前を横切る人を待つ待ち時間が多くあったような気がした。

今年は会場内の位置関係が、よく理解できていない為に、多くの撮り残しがあるような気がしたが、あきらめた。

今年も会場内で、多くの方々とお目にかかってお話しすることができたが、倉敷クラブのメンバーにはお目にかかれなかった。

14時半を過ぎたので、会場を出ることにして、明治大学高周波のブースと、YAESUのブースへ挨拶に行った。

帰りは朝とは逆に、東京ビッグサイト14:58発の都バスに乗り、終点の東京駅八重洲南口には15:50頃に到着した。

コインロッカーから荷物を出し、今夜の宿の我々の共済のホテルに行ってチェックインしてから、なにがしかの買い物に出て、ついでに夕食も買って戻って部屋で夕食を済ませた。

翌朝目を覚ましたら曇りで、雨ではなかったので安心した。

8時頃にホテルをチェックアウトして、JRお茶の水駅から中央線で東京駅へ出た。帰りの新幹線は東京発09:03だが、折り返し便のため、発車数分前になってようやく乗車できた。

東海道新幹線は定刻に発車した。新大阪で山陽・九州新幹線に乗り継いで、岡山へは定刻どおり12:55に到着した。倉敷駅からは、JG4SFJに迎えに来てもらった車で帰宅した。

来年は、例年どおり8月の、25日(土)と26日(日)に、昨年までと同じ東京ビッグサイトの西2展示ホールで、開催される予定になっているので、がんばって是非見学したいと思っている。